

## 【令和3年 第13回大山町教育委員会 議事録】

日時 : 令和3年11月29日(月) 午前9時30分～  
場所 : 名和公民館 第1会議室  
出席委員 : 向陽寛孝、池嶋順子、湊谷紀子、髯山洋美  
欠席委員 : なし  
教育長 : 鷲見寛幸  
その他の出席者 : 教育次長(前田)、幼児・学校教育課長(田中)、社会教育課長(西尾)、  
: 学校教育室長(浦木)、幼児・学校教育課 担当者(当別当)  
参観人 : 3人

### 日 程

#### 1. 開会宣言

教育長

ただいまから第13回大山町教育委員会を開会します。日程については、配布資料のとおりです。

#### 2. 議事日程の報告

教育長

会議時間については、午前9時30分から終了目標を午前11時とします。

##### 日程第1

###### 会議時間の決定

自 午前9時30分 至 午前11時

##### 日程第2

###### 教育長報告並びに連絡事項

10月28日～11月29日までの報告事項、今後の予定について説明(下記は主な内容)

教育長

- ・10月28日に、名和さくらの丘の計画訪問ではお世話になりました。
- ・10月30日には、大山町総合文化祭が開催されました。コロナの感染状況が落ち着

いていた事と天候にも恵まれた事で、入場者数が関係者含め約2900人と去年より多くの皆さんに会場していただくことができました。ステージの出演者の方も生き活きと活動されていて賑わいを感じました。2年連続コロナ対策を講じた開催となりステージの部で学校や保育所の発表はありませんでした。

- ・11月2日、中山みどりの森保育園の計画訪問ではお世話になりました。
- ・11月5日、大山保育所年長児の古道ウォークに、まちづくり大山の方と一緒に参加しました。また、中高児童館と中高ふれあい文化センター主催で秋の星空観察会の講師として参加しました。
- ・11月7日、だいせんセカンドホーム開校式が行われました。
- ・11月9日に、セカンドホーム星空観察会に講師として参加しました。
- ・11月11日に、名和さくらの丘保育園の参加日があり、年長組の親子自然散策の講師として参加しました。
- ・11月16日、青少年育成町民会議研修会がありました。アングラー・マネジメントの講習会で、コントロールをして怒る必要がある時には上手に怒り、怒る必要がないときは怒らないこと。怒りを表すことによって後悔しないことがアングラー・マネジメントだと説明がありました。怒りは自分自身が生み出すものであって、他人や出来事がおこすことではない。怒りを感じても6秒間我慢すると冷静になれる。自分の怒りの温度が何度か考えてほしい等、今回は大人へ向けての講演でしたが、子供向けの講演もできるといふことで、小学校や中学校で是非、講演してほしいと思いました。それぞれの学年に合わせて、一クラス単位で行うそうです。いろいろなトラブルは怒りによって引き起こされることが多いと思います。次の校長会で紹介し学校で講演をしてもらいたいと考えています。
- ・11月20日、大山中学校50周年記念式典がありました。立派な校歌の石碑もでき、生徒達も改めて大山中学校の伝統を受け継いでいくという自覚が生まれたと思います。
- ・11月26日、大山中学校でコミュニティ・スクールの研修会が行われました。

#### 教育長

コミュニティ・スクールの研修に出席された感想をお願いします。

#### 委員

学校で起きている問題について地域の人で何か力になれることがあればと思っています。皆で学校を助けていくコミュニティを作っていく中に子どもも一緒に話し合っていこうという考えはとても良い考えだと思いました。学校の先生だけで解決しようとしていくのは大変なので皆で知恵を出し合い、学校が少しでも良くなるような関係性がつくると良いと思いました。コーディネーターの方の役割がとても大切だと思いました。

教育長

来年度から大山町は全小中学校でコミュニティ・スクールを始めます。「地域と共に子ども達を育てていく学校」という取り組みです。大山町教育委員会で柱にしている取り組みの一つに、ふるさと学習がありますが、ふるさと学習を進めるうえでもコミュニティ・スクールは大切になります。学校だけで、子ども達を育てるのではなく、地域の人々と共に子ども達を育てていくという研修会の内容を踏まえて来年度の4月から始める予定です。

教育長

その他、感想等、ご意見がありましたらお願いします。

委員

保育所の計画訪問では若い保育士が成長されていて、どの園もとても清潔に管理されており、先生もいきいきと活動されていました。ひめぼたる保育園の先生方は安心感がある深い保育をされていて、園長先生が成長に大切な時期だという事を常に頭において保育をしていますという言葉が胸に響きました。大山中学校の50周年式典に出席させていただき、皆さんの祝辞や講演が素晴らしく、大山中学校への誇りと愛情を感じました。子ども達への励ましの言葉が多く、背中を押す言葉を多く感じました。

教育長

来年度のひめぼたる保育園は定員オーバーになるほどの申し込みがありました。ひめぼたる保育園ができたおかげで、きゃらぼく保育園の1歳児クラスの過密状態が解消されたように感じました。

委員

大山口列車空襲の被災者の会に今年は23校の学校に参加いただき、出前授業で13校に行かせてもらいました。また、一般の方が5グループ参加いただき、全部で41の皆さんと交流がありました。子ども達が慰霊碑の前で学習の後の平和集会をしてくださり、沢山の千羽鶴を奉納してくださいました。今は大山公民館で展示してもらっています。この度、県の教育委員会表彰を受けさせてもらうことになりました。

教育長

この度は、おめでとうございました。歌を作られたり、紙芝居をされたり、子ども達に平和の大切さを訴える語りであったり、子ども達が将来平和を守っていくという意識付けになるような取組で、分かりやすい学習だと思いました。是非、来年度も続けていただきたいと思います。

委員

中学生は特に多感な時期だと思しますので、是非、アンガー・マネジメント講習会を、どの学校でもしてもらいたいと思います。気持ちの置き所がない子も、自分の中で処理できる考え方ができるようになるとと思います。

教育長

アンガー・マネジメントの講師の先生には大山町内の学校で研修会をやってくださいとお願いはしています。時期としては学校と確認を取りながらになりますが、連携しながら進めていきたいと思っています。

### 日程第3

#### 議案第1号 大山町就学援助費給付要綱の一部改正について

教育長

事務局より説明をお願いします。

幼児・学校教育課長

大山町就学援助費給付要綱の一部改正について、主な改正につきましては、第5条の申請に添付するものとして、所得課税証明書を添付していただいていたのですが、今回の改正で大山町に課税情報がない者に限り所得課税証明書を添付していただくように、保護者等の負担軽減を行っていかうと考えています。その他、第3条につきましては、国の補助金要綱の表記に合わせて表現を変えています。給付対象経費の改正ではありませんのでご承知おきください。

教育長

ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

委員

転入してこられた方ということですか。

幼児・学校教育課長

はい。

教育長

所得課税証明書は今まで全ての方に義務付けていたものを、町に課税情報がない方に限って添付していただくものです。

委員

(4)の(イ)はどんな病気ですか。

幼児・学校教育課長

とびひです。

委員

わかりました。

教育長

議案第1号 大山町就学援助費給付要綱の一部改正についてよろしいでしょうか。

全委員

了承。

### 3. その他

- ・ 保育所入所児童予定数について
- ・ 体育施設の指定管理者の公募について
- ・ テメキュラ交流について
- ・ 小中連携学力向上研修会について

### 4. 次回の開催日程

令和3年12月23日 午前9時30分

### 5. 閉会宣言

午前10時50分